

8260

二葉

陸軍部 満洲部 第一〇〇〇〇

臺灣之第二七七號

明治三十八年五月十日

臺灣總督府陸軍幕僚長谷田文樹

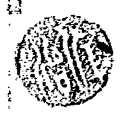
陸軍次官石本新六殿

五月五日附テ以テドグラス會社露國ニ買收セラルノ事實疑ハシ
キ旨電報致置マシ今面當海軍幕僚ヨリ別紙寫ノ通リ
通報有之矣案及通牒也

五廿七



陸



五月二十日

0974

別
及返却
陸軍

月二十日

通 疑ハシ

0974

者片主必同
 一
 及返却
 陸軍
 陸軍
 陸軍



月二十日

大正陸軍本庫
大正陸軍本庫
大正陸軍本庫

5260

別紙御廻覽ニ供シ候間用
濟御返却相成度候也

明治三十八年五月三日

大正陸軍本庫

有尉文

大正陸軍本庫 殿

写

香港南船会社支店より當地に達シテ電報中ドグラス露探ノ
 疑アリトテ一節ニ對シ露探者ノコトヲ聞込タル場所ニ露
 探タルノ証據アレハ提出スル様阿部支店長ハ申込タルニ
 同支店より香港支店ハ聞合ハ未左ノ通り回答アリタリ

一 露探一件ハ日本商會より聞込タルコト

一 ドグラス会社買年陳廣如ノ露國ニ味方スル機動スル

コト

一 買年陳廣如カ昨年テイルス跡ヲ以テ旅行ニ密航入

ヲ圖リ日本海軍ニ拿捕セシ居ルコト

一 露國内用商人セブセン商會ハ昨年海龍號ヲ賣リ

皇清光緒二十八年正月

タルコト

一 ドクターズ会社トコゼアセンレ高令トハ常ニ密接ノ關係ヲ
ルモノトシ

一 エンマロイケン辨(登陸吸致千百噸)ヲ一月七午七自五十年

ニテニヶ月借入タルコト(会社経済ノ許サザルト拘ラズ)

一 ドクターズ会社各船ハ荷物ニ如何ノ関セズ出帆ヲ急ムコト

明治三十八年正月五日

山本海軍参謀長